# なのはな

NPO法人 なのはな

◇あおぞらキンダーガーデン

◇まほろば

◇わとと・あおぞら

〒420-0961 静岡市葵区北226-1 TEL/FAX 054-246-2213

E-Mail: aozora@shizuoka.tnc.ne.jp npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp

URL: http://www4.tokai.or.jp/nanohana/



回時 2014年1月18日出 14:30~ 会場 静岡市民文化会館 中ホール

料金 ことも(高校生まで) 3,900 円/大人 4,900 円/親子ペア 8,000 円

お申し込み FAX: **054-246-2213** MAIL: **nanohana\_Kouen@yahoo.co.jp** 代表者氏名・〒・住所・TEL・申し込み枚数(こども・おとな・ペア別)を記入し、FAX 又はメールで申し込んでください。入金が確認でき次第、チケットを送付いたします(12 月より)。直接あおぞらキンダーガーデンで購入も出来ます。※携帯メールからのお申込は、必ず当方からのメールを受信許可としていただけますよう(迷惑メールブロック等)お願い申し上げます。

振込先 ゆうちょ銀行 記号12350 番号50923991「森は生きている」上演実行委員会 店名 二三八(ニサンハチ)・店番 238 ・口座番号 普通預金 5092399

## あおぞらだより

### 秋風が吹いてくる季節

秋は、心地よい季節ですが、夏の疲れが、体調を崩しやすいときです。

昔から「食欲の秋」と言って、身体のことに気をつけよう!と自然の営みはあるのかもしれない。と考えると「なーんて素敵!しっかり美味しいものを食べなくては」とお腹が出るのも忘れて口に入れてしまうこの頃・・。

先日たいようぐみが川で魚になったことを祝うパーティーがありました。本当は、「お泊まりをして・・」ということでしたが「どうしても泊まりたくない」と言うお友だちの意見を聞いて『泊まらず水族館にいきお寿司を食べて7時に帰る』に決めかかった中

「どうしても泊まりたい」と泣きながら言う友達の声に、「やっぱり泊まりたかったんだ」という気持ちを出し合う 子どもたち。

「いつになったら泊まれる?」

「わからない」

「わからないといや。またとまれなくなっちゃう」と泣きながら言うお友だちに「うーん」とまたまた考える子どもたち

「大きくなったら?」

「大きくなったらもう幼稚園にこられない」の声に「もうできない」と泣く友達に「6さいになったら?」「もう6歳だもん」「じゃあみんなが6歳になったら」次々に言うとにこにこになったのですが、またまた「おにがくるじゃん」の声。「最後に6歳になるのは、ふみやくんでもう鬼はいない」と分かると(もうすぐ1年生だしね!)とやっとやっとみんなが納得して決まったお泊まりは、卒園式の後の日でした。{まだまだ揺れるかもしれませんがそれは、未来に希望をかけて応援しましょうね}

自我を創る、自己肯定感を育てる。と言うのは、こういう**心の揺れや葛藤**を通してなかまの中で育っていくのです。保育活動を成功する事が、目的ではなく(成功すればそれはそれでいいのですが)どれだけ一人一人が、活動の主人公になってとりくめるか?が大切ですね。

今月は、あおぞらにとって大切にしている行事のあそび虫運動会があります。

大きな目標は、体を動かすことが好きになる感覚をそだてることです。

それは、乳児から幼児まで今まで1学期の間に育ってきた体の表現を通してみていただくのですが、 一人一人の子どもの育ちとあそびなかまの関係の育ち。つまり見えない内面の育ちを大切にして取り組んでいます。

子ども心は、大人心からみると分からない事だらけかもしれません。でもその魅力に取り付かれ保育をしていると大人心は、難しいなあ一なんて思うこの頃・・。当日は、大人も子ども心になって楽しみましょうね!

(おか)

## わとと・あおぞら

#### ありがとう~あたらしい出会いへ

3,9月は引越しシーズン。転勤族の多いわととでも "さよなら、元気でね〜" と数組の 親子と 挨拶を交わしました。

その一人のママ "わととに来れるのも、今日で最後になっちゃた。" この日は仲良しになった 親子がつどい、写真を撮りあったり、引越し先のことを聞いたり、思い出話に涙し、子どもたちの かかわりに笑顔に。"スタッフさんも一緒に写真に入ってください"と誘われた写真が送られてきま した。メッセージとともに。

本当にありがとうございました。もっと早く、スタッフやわとと と出会っていたかった! わととは、ゆったり優しく私のオアシスでした。

子どもより私が楽しんでいたかも。静岡というよりわととが恋しい毎日です。みんなのオアシスを守り続けてください♡

### 城東子育で支援センター あんと

今年の夏は、水あそび(プール)をあんとで初めて行い、毎回とっても楽しみにやってくる親子たち。秋風もふき、プールおさめとなりました。でも、天気がくもっていると・・・中止になることもあったり、子どもが鼻水・せきがでると心配で、どうしようと悩んだりしたママ達。でもね、体(健康)が1番だからさ、守ってあげようね!! いいこと・悪いこと、できること・できないことは、月齢が小さくても伝えていくことの大切さを共感したあんとでした。これからは、秋さんぽを体験できたらいいな!! と思っています。

一せり一

## まほろばの部屋から

#### きっかけは・・・ともだち

この夏、6歳の息子は「泳げるようになった」らしいです。

きっかけは、小さいころからの仲良しの友達とプールに行ったこと。

友だちのけんちゃんは、スイミングに通っていることもありスイスイ泳いでいます。

うちの息子は顔をつけれる程度。

次の日の夜から、水中メガネをつけてお風呂で1人で特訓の日々。

母「ねえ。泳げるようになりたいの?」

息子「うん」

スイミングのチラシ(今月中に入会手続きすると、入会料タダ)を見せたところ、

「泳げるようになりたいから、いきたい」とのこと。

両腕に浮き袋見たいなものをつけて、インストラクターに体を支えてもらいながらだと母は思っているのですが、 本人いわく「泳げるようになった」そうです。

母は、このチャンスを逃すまいとチラシを見せただけ。

きっかけは、友達のけんちゃんが作ってくれて、

息子は、それに影響されて、猛烈に「泳げるようになりたい」と思ったのだと思います。

そろそろ、母のできることが小さくなってきました。

(あっこ)

あおぞらキンダーガーデン創立20周年記念事業

## おっきな子育て井戸端会義

'子どもを中心にした保育'を大切にするあおぞらキンダーガーデンは創立20周年を迎えました。 皆様への御礼と感謝として、今回は保護者代表の皆様と岡村園長で、子育てについてのパネルディス カッション『おっきな子育て井戸端会議』を開催することといたしました。

あおぞらキンダーガーデンのおはなしや、子育てについて語り合う中で、子育てのヒントを見つけたり、また、懐かしさもちょっぴり感じていただければと願っています。

子育て真っ最中の方、これから子育てを迎える方、はたまた子育てを懐かしみたい方、たくさんの方々 のご参加をお待ちしています。

コーディネーター 森 勇治(とうちゃん会会長)

パネラー 機谷佐知子 (卒園生保護者)

パネラー 神田和美 (卒園生保護者)

パネラー 岡村由紀子 (あおぞらキンダーガーデン園長、平島幼稚園園長)

平成25年12月14日(土) 14:00~16:30(13:30受付開始)

会場 城東保健福祉エリア 保健福祉複合棟3階 第1・第2研修室(100名)

静岡市葵区城東町24番1号 (TEL054-249-3180)

バス(しずてつジャストライン)・「安東循環線(中町回り)」城東保健福祉エリアバス停前

・「安東循環線(水落町回り)」城東保健福祉エリア入口バス停下車徒歩3分

◆参 加 費 500円 (\*当日受付にて申し受けます)